

当院における腎機能別抗インフルエンザ薬の 推奨投与量を改訂しました！

2013年2月に当院での腎機能別タミフル投与量を決めましたが、その後透析のガイドライン「透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイドライン（四訂版）」が改訂され、透析患者への抗インフルエンザ薬の治療および予防の投与量が明記されましたので、当院もこのガイドラインに準じて改訂しました。

なお、GFR値10以下につきましては、現時点で十分なデータがありません。一般的な推奨投与量が決定された場合には、それに従うものとします。

抗インフルエンザ薬の推奨投与量（勤医協中央病院ICT）		
GFR値	治療投与	予防投与
30<	タミフル75mgを1日2回5日間	タミフル75mgを1日1回7日間
10< ≤30	タミフル75mgを1日1回5日間	タミフル75mg1日1回を隔日で7日目まで
≤10	<ul style="list-style-type: none">投与しないまたは、リレンザ10mg（5mg/プリスターを2プリスター）吸入を1日2回5日間	<ul style="list-style-type: none">投与しないまたは、リレンザ10mg（5mg/プリスターを2プリスター）吸入を1日1回10日間
透析患者	<ul style="list-style-type: none">タミフル1カプセル（75mg）単回投与で、5日後症状が残っていたら、もう1回投与する。または、リレンザ10mg（5mg/プリスターを2プリスター）吸入を1日2回5日間	<ul style="list-style-type: none">タミフル1カプセル（75mg）1回投与し、5日後、もう1回1カプセルを投与する。または、リレンザ10mg（5mg/プリスターを2プリスター）吸入を1日1回10日間

*GFR値（mL/分）；糸球体濾過量。毎分あたり腎臓の糸球体で濾過されて出てくる液量。